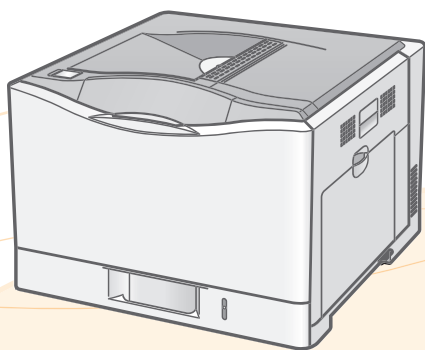


Canon

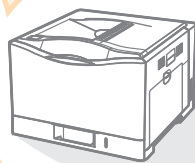
Satera LBP7700C

かんたん設置ガイド



プリンタが使えるようになるまで

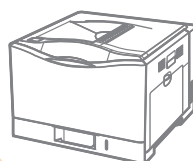
1



設置する

➡ P. 1-1

2



プリンタを設定する

➡ P. 2-1

3

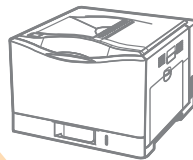


プリンタドライバを
インストールする

➡ ネットワーク接続 P. 3-1

➡ USB接続 P. 3-3

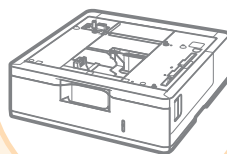
4



動作確認と初期設定をする

➡ P. 4-1

5



オプション品を取り付ける

➡ P. 5-1

➡ プリンタの設置を安全に行なうための注意事項は、同梱のCD-ROMに収録されているユーザーズガイドの「安全にお使いいただくために」に記載されています。よくお読みください。

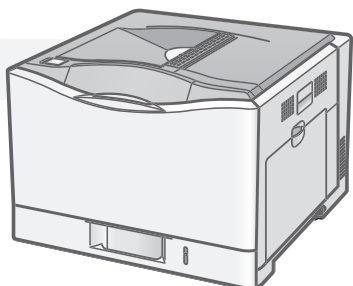
設置準備

1. 同梱品が揃っているか確認する

○ プリンタ

次のものが取り付けられています。

- トナーカートリッジ
- 回収トナー容器



不足しているものや破損しているものがあつた場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

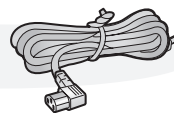
- LANケーブルやUSBケーブルは同梱されていません。
- USBケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。



○ アース線



○ 電源コード



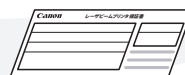
○ LIPS V User Software CD-ROM

次のものが収められています。

- プリンタドライバ
- ユーティリティソフト
- 暗号化セキュアプリントドライバ Add-in for client PC
- プリンタドライバ インストールガイド (Windows用)



○ 保証書



○ 取扱説明書CD-ROM

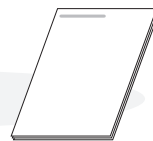
次のものが収められています。

- ユーザーズガイド
- コントロールROM (CR-HIX) 用マニュアル



➡ ユーザーズガイドもあわせてお読みください
(ユーザーズガイドの表示方法 ➡ P.5-9)

○ かんたん操作ガイド



○ かんたん設置ガイド (本書)

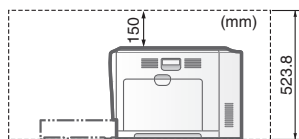
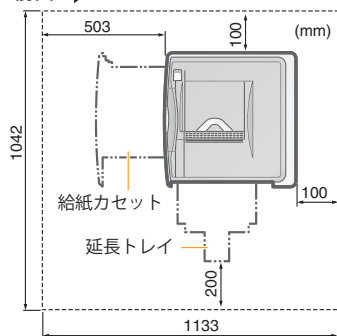


2. 設置場所を決める

設置スペース

- 標準仕様

前面➡



温度/湿度条件

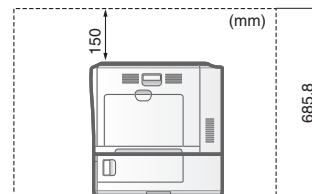
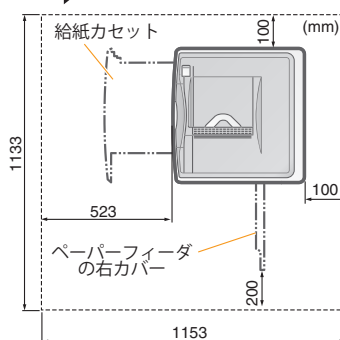
- 温度範囲：10～30℃
- 湿度範囲：20～80%RH
(相対湿度・結露しないこと)

電源条件

- AC100 V±10%、15 A以上
- 50/60 Hz±2 Hz

- ペーパーフィーダ装着仕様

前面➡



○ 設置場所に運ぶ

● ペーパーフィーダを取り付けない方

以降の手順にしたがって、プリンタを設置してください。

● 以下のオプション品を取り付ける方

- ・ RAM/ROM
 - ・ ハードディスク
 - ・ インテリジェントコントローラ NB-J2
 - ・ 内蔵型無線プリントサーバ NB-W2
- 以降の手順にしたがって、プリンタを設置したあと、P. 1-5でオプションを取り付けます。

● ペーパーフィーダを取り付ける方

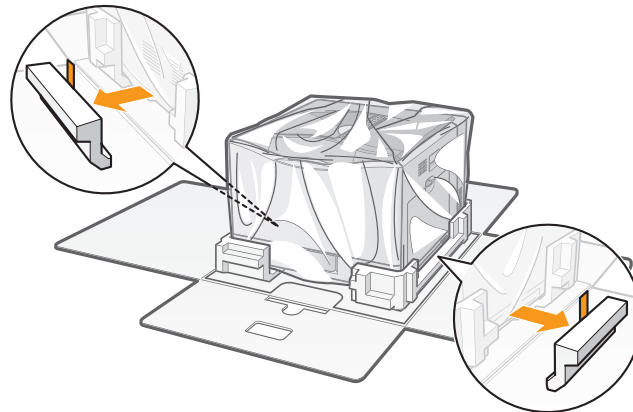
先に設置場所にペーパーフィーダを運びます。「ペーパーフィーダを取り付ける」を参照して、ペーパーフィーダを設置してから、以降の手順にしたがって、プリンタを設置してください。

➡ P. 5-1

1. 梱包材を取り外す

- * 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。
- * 梱包材を取り外すことで、プリンタの取っ手に手を掛けられるようになります。

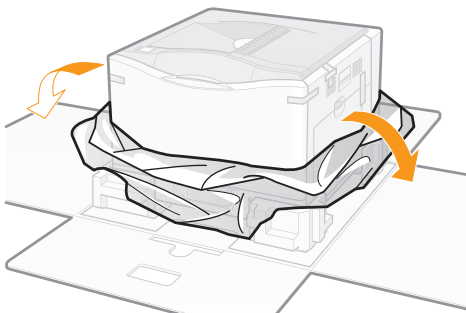
① 取り外す



① 取り外す

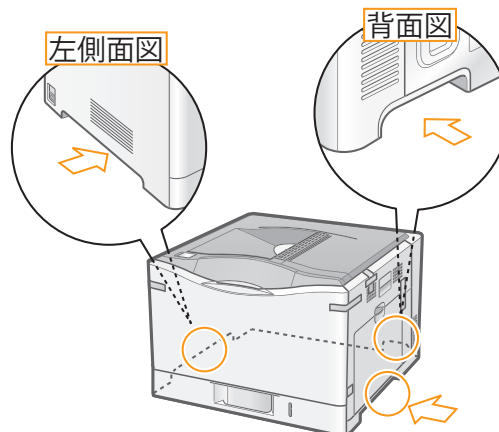
2. プリンタをビニール袋から取り出し、設置場所に運ぶ

① めくる



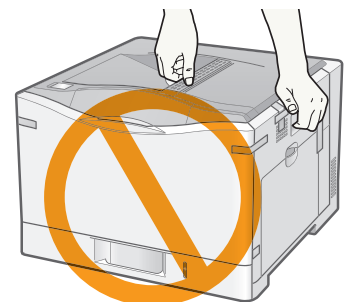
- 必ずビニール袋から出す
プリンタをビニール袋に入れたまま持ち運ばないでください。落としてけがの原因になることがあります。

② 取っ手に手を掛ける



- * プリンタは、約 35.0 kgあります。
2人以上で持ち上げてください。

- 必ず運搬用取っ手を持つ
図のような運搬用取っ手以外の部分は、絶対に持たないでください。落としてけがの原因になることがあります。



梱包材を取り外し、用紙をセットする

1. 前カバー内の梱包材を取り外す

1 はがす

2 ゆっくり開ける

3 取り外す

こちらを先にはがす

4 トナーカートリッジを奥まで押し込む

5 しっかり閉める

4箇所すべて取り外してください。

Check!

梱包材はすべて取り外しましたか？

- テープ ×2
- テープ付き梱包材 ×1

2. 右カバー内の梱包材を取り外す

1 取り外す

2 はがす

3 取り外す

ゆっくり開ける

プリンタ内部に梱包材が取り付けられているため、テープは強く引っ張らないでください。

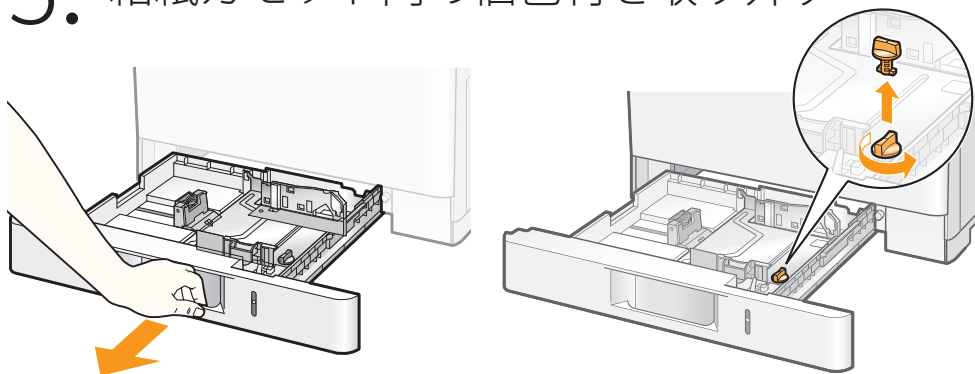
4 しっかり閉める

Check!

梱包材はすべて取り外しましたか？

- テープ ×1
- テープ付き梱包材 ×1

3. 給紙カセット内の梱包材を取り外す



- ① 止まるまで引き出す ② 矢印の方向に回す ③ 取り外す

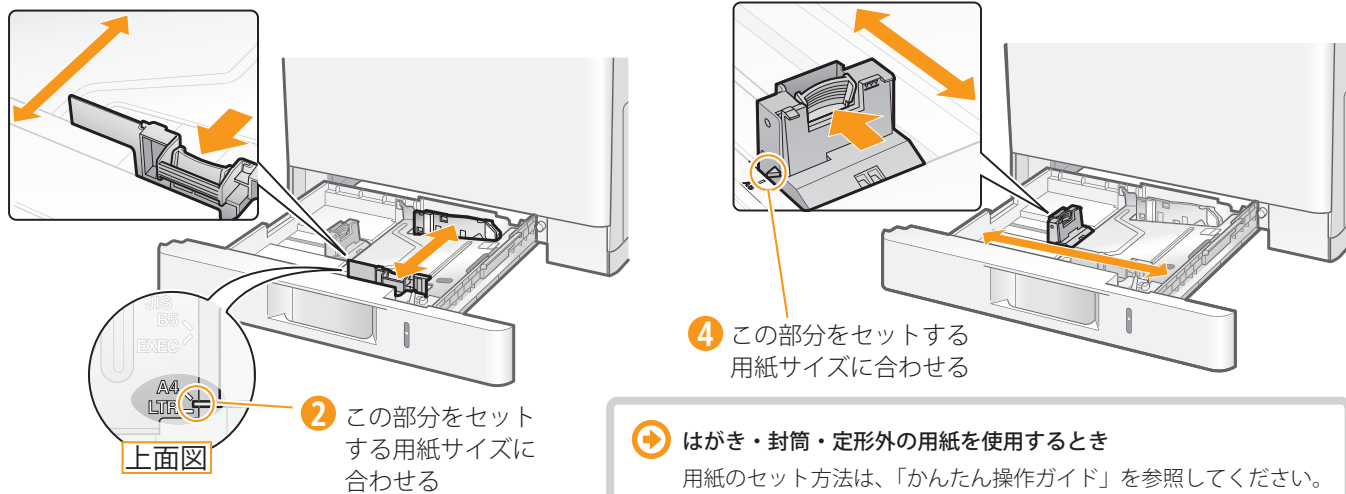
Check!

梱包材はすべて取り外しましたか？



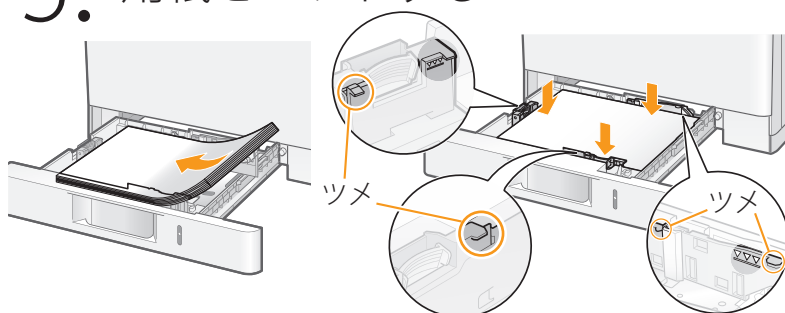
4. セットする用紙サイズに合わせて、用紙ガイドを移動する

- ① 手前のロック解除レバーをつまむ ③ 図の位置のロック解除レバーをつまむ



➡ はがき・封筒・定形外用の紙を使用するとき
用紙のセット方法は、「かんたん操作ガイド」を参照してください。

5. 用紙をセットする



- ① 用紙ガイドに合わせる ② 用紙をツメの下に入れる ③ 給紙カセットをセットする

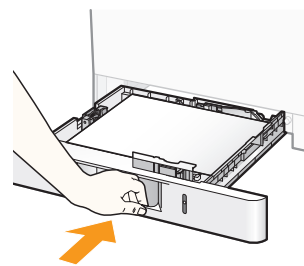
Check!

・積載制限マークを超えないようにセットしてください。



➡ ここまで

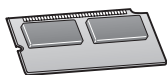
・用紙ガイドは、用紙との間に隙間がないようにセットしてください。



○ オプション品を取り付ける

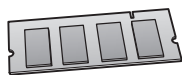
オプション品を取り付けたい方は、以下を参照してください。

● ROMを取り付ける



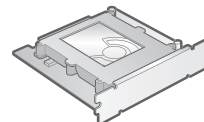
➡ P. 5-3

● RAMを取り付ける



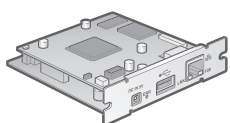
➡ P. 5-4

● ハードディスクを取り付ける



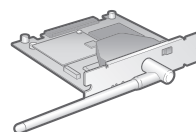
➡ P. 5-6

● インテリジェントコントローラNB-J2を取り付ける



➡ P. 5-8

● 内蔵型無線プリントサーバNB-W2を取り付ける




➡ P. 5-9

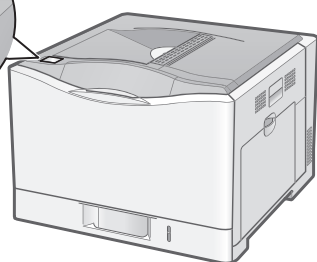
取り付け後は、以降の手順にしたがって作業を行ってください。

○ 電源コードとアース線を接続する

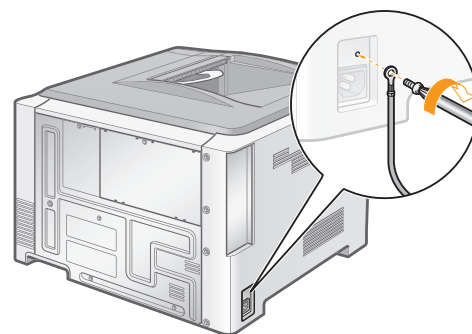
1. 電源コードとアース線を接続する



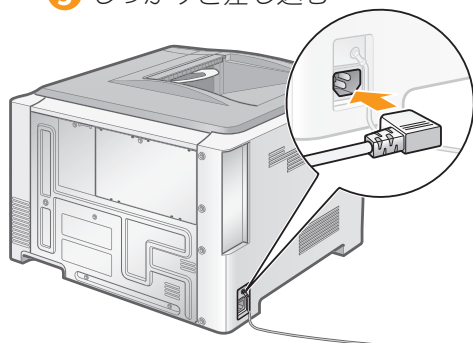
① 電源スイッチの“”が押されていることを確認する



② アース線端子のネジをゆるめて取り外し、付属のアース線をネジ止めする

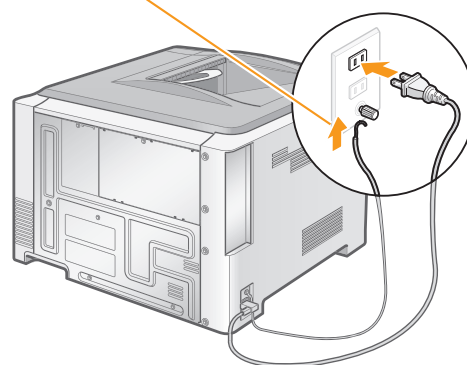


③ しっかりと差し込む



④ 接続

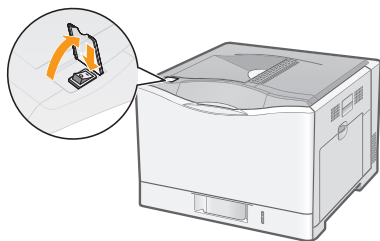
⑤ 差し込む



○ プリンタの動作を確認する

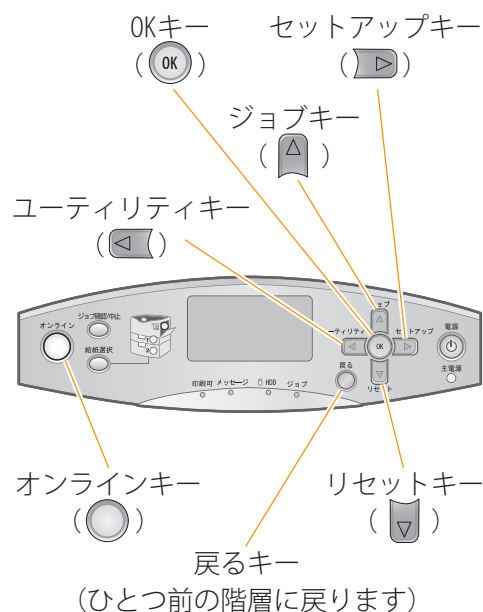
1. プリンタの主電源を入れる

- 1 開ける
- 2 「I」側を押す

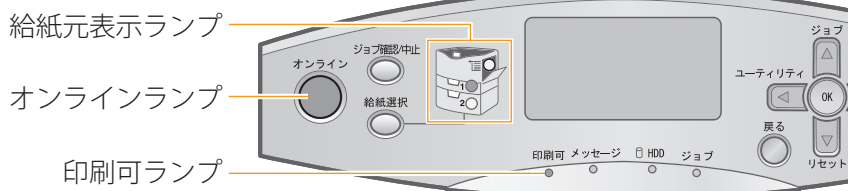


本書で表記している操作パネルのキーイラストについて

手順内に記載されているキーイラストは、操作パネルの各キーを表しています。



2. 次のランプが点灯するまで、しばらくお待ちください



※ランプが点灯しなかったり、エラーメッセージが表示されたときは、ユーザーズガイド「困ったときは」を参照してください。
(ユーザーズガイドの表示方法 ➡ P. 5-9)

3. ステータスプリントを印刷する

- 1 給紙カセットにA4サイズ用紙がセットされているか確認する
- 2 プリンタのオンラインランプが点灯していることを確認する
点灯していない場合、[●] (オンライン) を押す
- 3 [◀] を押す

- 4 [▲]、[▼] で「共通ステータスプリント」を選択し、[OK] を押す

- 5 [▼] で「はい」を選択し、[OK] を押す

ステータスプリントが印刷されます。

※ステータスプリントが印刷されないときは、P. 1-2からの手順をもう一度確認してください。
それでも印刷されないときは、ユーザーズガイドの「困ったときは」を参照してください。
(ユーザーズガイドの表示方法 ➡ P. 5-9)

オプションのRAMを取り付けた方は、RAMが正しく取り付けられているかを確認します。

ステータスプリントの「RAM容量」が次の数値になっていることを確認します。

Canon ステータスプリント LBP7700C

オプション: XXXXXXXXXXXX
エンジン: XXXXXXXXXXXX
オプションカセット: XXXXXXXX

拡張機能グループ
スリープモード: 対応しない
エネルギー消費: 省電力
スリープモード: 対応しない
ウェイクアップ: 対応しない
スリープタイマー: 対応しない

給紙グループ
デフォルト: 対応しない
手紙: 対応しない
A4: 対応しない
A5: 対応しない
A6: 対応しない
A7: 対応しない
A8: 対応しない
A9: 対応しない
A10: 対応しない
A11: 対応しない
A12: 対応しない
A13: 対応しない
A14: 対応しない
A15: 対応しない
A16: 対応しない
A17: 対応しない
A18: 対応しない
A19: 対応しない
A20: 対応しない
A21: 対応しない
A22: 対応しない
A23: 対応しない
A24: 対応しない
A25: 対応しない
A26: 対応しない
A27: 対応しない
A28: 対応しない
A29: 対応しない
A30: 対応しない
A31: 対応しない
A32: 対応しない
A33: 対応しない
A34: 対応しない
A35: 対応しない
A36: 対応しない
A37: 対応しない
A38: 対応しない
A39: 対応しない
A40: 対応しない
A41: 対応しない
A42: 対応しない
A43: 対応しない
A44: 対応しない
A45: 対応しない
A46: 対応しない
A47: 対応しない
A48: 対応しない
A49: 対応しない
A50: 対応しない
A51: 対応しない
A52: 対応しない
A53: 対応しない
A54: 対応しない
A55: 対応しない
A56: 対応しない
A57: 対応しない
A58: 対応しない
A59: 対応しない
A60: 対応しない
A61: 対応しない
A62: 対応しない
A63: 対応しない
A64: 対応しない
A65: 対応しない
A66: 対応しない
A67: 対応しない
A68: 対応しない
A69: 対応しない
A70: 対応しない
A71: 対応しない
A72: 対応しない
A73: 対応しない
A74: 対応しない
A75: 対応しない
A76: 対応しない
A77: 対応しない
A78: 対応しない
A79: 対応しない
A80: 対応しない
A81: 対応しない
A82: 対応しない
A83: 対応しない
A84: 対応しない
A85: 対応しない
A86: 対応しない
A87: 対応しない
A88: 対応しない
A89: 対応しない
A90: 対応しない
A91: 対応しない
A92: 対応しない
A93: 対応しない
A94: 対応しない
A95: 対応しない
A96: 対応しない
A97: 対応しない
A98: 対応しない
A99: 対応しない
A100: 対応しない

レイアウトグループ
A4: 対応しない
A5: 対応しない
A6: 対応しない
A7: 対応しない
A8: 対応しない
A9: 対応しない
A10: 対応しない
A11: 対応しない
A12: 対応しない
A13: 対応しない
A14: 対応しない
A15: 対応しない
A16: 対応しない
A17: 対応しない
A18: 対応しない
A19: 対応しない
A20: 対応しない
A21: 対応しない
A22: 対応しない
A23: 対応しない
A24: 対応しない
A25: 対応しない
A26: 対応しない
A27: 対応しない
A28: 対応しない
A29: 対応しない
A30: 対応しない
A31: 対応しない
A32: 対応しない
A33: 対応しない
A34: 対応しない
A35: 対応しない
A36: 対応しない
A37: 対応しない
A38: 対応しない
A39: 対応しない
A40: 対応しない
A41: 対応しない
A42: 対応しない
A43: 対応しない
A44: 対応しない
A45: 対応しない
A46: 対応しない
A47: 対応しない
A48: 対応しない
A49: 対応しない
A50: 対応しない
A51: 対応しない
A52: 対応しない
A53: 対応しない
A54: 対応しない
A55: 対応しない
A56: 対応しない
A57: 対応しない
A58: 対応しない
A59: 対応しない
A60: 対応しない
A61: 対応しない
A62: 対応しない
A63: 対応しない
A64: 対応しない
A65: 対応しない
A66: 対応しない
A67: 対応しない
A68: 対応しない
A69: 対応しない
A70: 対応しない
A71: 対応しない
A72: 対応しない
A73: 対応しない
A74: 対応しない
A75: 対応しない
A76: 対応しない
A77: 対応しない
A78: 対応しない
A79: 対応しない
A80: 対応しない
A81: 対応しない
A82: 対応しない
A83: 対応しない
A84: 対応しない
A85: 対応しない
A86: 対応しない
A87: 対応しない
A88: 対応しない
A89: 対応しない
A90: 対応しない
A91: 対応しない
A92: 対応しない
A93: 対応しない
A94: 対応しない
A95: 対応しない
A96: 対応しない
A97: 対応しない
A98: 対応しない
A99: 対応しない
A100: 対応しない

RAM容量: 384 MB

取り付けられたRAM	RAM容量
RD-128MW	384 MB
RD-256MW	512 MB
RD-512MW	768 MB

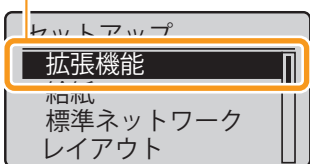
○ プリンタの設定をする

1. 日付や時刻を設定する

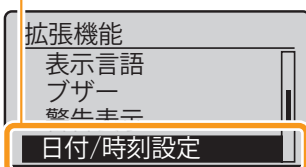
日付と時刻は工場出荷時に合わせています。
日付や時刻が合っていないときは、次の手順で変更してください。

1 [▶] を押す

2 [▲]、[▼] で
選択し、[OK] を押す



3 [▲]、[▼] で
選択し、[OK] を押す



4 「日付/時刻設定」を設定する

- ・日付を設定するときは、「日付」を選択→[OK] を押す→①②の操作を行う
- ・時刻を設定するときは、「時刻」を選択→[OK] を押す→①②の操作を行う

① [▲]、[▼] で数字を増減し、[◀]、[▶] で設定箇所を移動する

② [OK] を押す

5 [●] (オンライン) を押す

2. インストールするドライバの種類を設定する

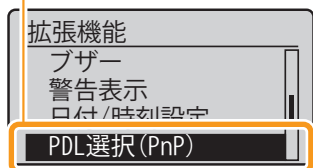
コンピュータからUSB接続で印刷するときに、次のどちらのプリンタドライバを使用するかを設定します。

- LIPS LX：通常はこちらを選択します。
- LIPS4：オーバーレイプリントなどを行いたいときに選択します。

1 [▶] を押す

2 [▲]、[▼] で
「拡張機能」を選択し、
[OK] を押す

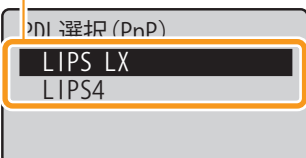
3 [▲]、[▼] で
選択し、[OK] を押す



4 この画面が表示されたら、
[OK] を押す

設定変更は次回主電源オン時に有効になります。
OKキーを押してこの画面を閉じてください。

5 [▲]、[▼] で使用するプリンタ
ドライバを選択し、[OK] を押す

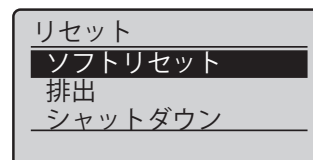


6 [●] (オンライン) を押す

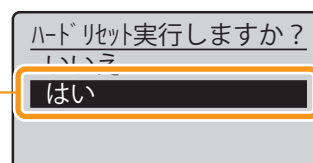
7 設定を有効にするために、ハードリセットを行う

① [▼] を押す

② [OK] を 5 秒以上押し続けてから、指を離す



③ [▼] で「はい」を選択し、[OK] を押す



ご使用のOSは？

・ Windows

・ Mac OS
・ その他



- 取扱説明書CD-ROM
- LIPS V User Software CD-ROM

ネットワーク環境でご使用される場合

プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められている「ユーザズガイド」を参照してください。
(ユーザズガイドの表示方法 ▶ P. 5-9)

プリンタドライバのインストール方法

プリンタに付属の「LIPS V User Software CD-ROM」に収められている「プリンタドライバインストールガイド」を参照してください。

プリンタとコンピュータを接続する方法は？

・ ネットワーク接続 ▶ P. 2-2

IPアドレスやプロトコルを設定したあと、プリンタドライバをインストールします。

・ USB接続 ▶ P. 3-3

プリンタドライバをインストールします。

IPアドレスを設定する (IPv4)

プリンタのIPアドレスを設定する方法は、次の3つあります。

- プリンタの操作パネル → 本書に手順を記載しています。
 - ・手順内のキーイラストについては、P. 1-6を参照してください。
 - ・前の階層に戻りたい場合は、「戻るキー」を押してください。
- NetSpot Device Installer → NetSpot Device Installerのヘルプを参照してください。
- ARP/PINGコマンド → 「ユーザーズガイド」を参照してください。

※「ユーザーズガイド」は、プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められています。
(ユーザーズガイドの表示方法 → P. 5-9)

- 1 [▶] を押す
- 2 [▲], [▼] で「標準ネットワーク」を選択し、[OK] を押す
- 3 メッセージが表示されたら、[OK] を押す
- 4 [▲], [▼] で「TCP/IP 設定」を選択し、[OK] を押す
- 5 [▲], [▼] で「IPv4 設定」を選択し、[OK] を押す
- 6 IPアドレスの設定方法を選択する
 - ① [▲], [▼] で「IP モード」を選択し、[OK] を押す
 - ② [▲], [▼] で「自動」または「手動」を選択し、[OK] を押す

自動：DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合に選択します。

手動：プリンタに直接 IP アドレスを割り当てる場合に選択します。

- 7 IPアドレスを設定する
手順6で [自動] を選択したとき
 - ① [▲], [▼] で「プロトコル」を選択し、[OK] を押す
 - ② IPアドレスの設定に使用する項目を「オン」に設定する

DHCP によるアドレス設定：
DHCP を使用して IP アドレスを取得します。
(DHCP サーバが起動されている必要があります。)

BOOTP によるアドレス設定：
BOOTP を使用して IP アドレスを取得します。
(BOOTP デモンが起動されている必要があります。)

RARP によるアドレス設定：
RARP を使用して IP アドレスを取得します。
(RARP デモンが起動されている必要があります。)

DHCPを使用するとき

プリンタの電源を入れなおすと、印刷できなくなることがあります。これは、今まで使用していたIPアドレスとは異なるIPアドレスが割り当てられたためです。

DHCPを使用するときは、ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。

- DNS動的更新機能の設定をする
「プロトコルを設定する」 → P. 2-3 手順8
- プリンタの起動時に常に同じIPアドレスを割り当てるように設定する

手順6で [手動] を選択したとき

- ① [▲], [▼] で「IP アドレス設定」を選択し、[OK] を押す
- ② 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定する

「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」の入力方法

- ① [◀], [▶] を押して、入力したいアドレスの各フィールド (ピリオドで区切られた 3 桁分の領域) に移動する (フィールド内の数値が点滅し、数値を入力できるようになります。)
- ② 数値を入力する ([▲] を押すと数値が増え、[▼] を押すと数値が減少します。)
- ③ すべてのフィールドの数値を入力したら、[OK] を押して確定する

- 8 [●] (オンライン) を押す
- 9 設定を有効にするために、ハードリセットを行う
 - ① [▼] を押す
 - ② [OK] を 5 秒以上押し続けてから、指を離す
 - ③ [▼] で「はい」を選択し、[OK] を押す

リセット
ソフトリセット
排出
シャットダウン

ハードリセット実行しますか?
はい

○ プロトコルを設定する

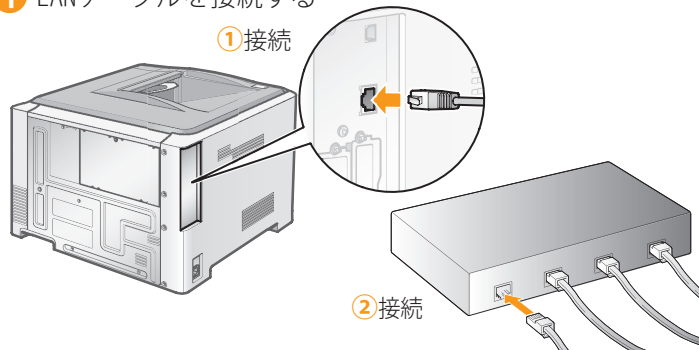
(DNS、WINS、LPD、RAWの
設定を変更する場合のみ)

プリンタのプロトコルを設定する方法は、次の3つあります。

- Webブラウザ (リモートUI) → 本書に手順を記載しています。
- FTPクライアント → 「ユーザズガイド」を参照してください。
- NetSpot Device Installer → NetSpot Device Installerのヘルプを参照してください。

※「ユーザズガイド」は、プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められています。
(ユーザズガイドの表示方法 ➡ P.5-9)

1 LANケーブルを接続する



2 リモートUIを起動する

- 1 Webブラウザを起動する
- 2 アドレス入力欄に「http://<プリンタのIPアドレス>/」を入力して、キーボード [ENTER] キーを押す
入力例: http://192.168.0.215/

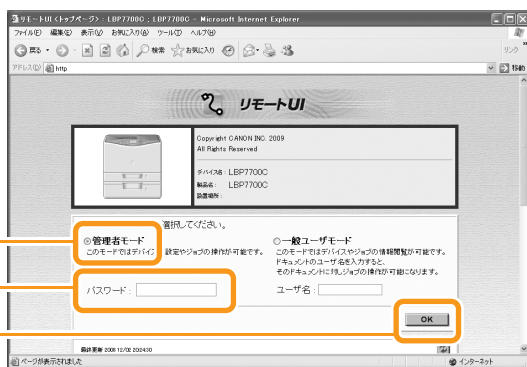


入力するIPアドレスがわからないときは「ネットワークステータスプリントを印刷するには」(このページの下)を参照してください。

3 選択

4 入力

5 クリック



※管理者パスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありません。

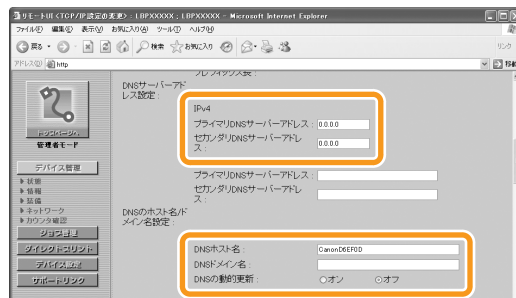


6 選択

7 クリック

8 使用する機能に応じて、次の項目を設定する

● DNSを設定する



- **プライマリ DNS サーバーアドレス:**
プライマリ DNS サーバの IP アドレスを入力します。
- **セカンダリ DNS サーバーアドレス:**
セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを入力します。
- **DNS ホスト名:**
DNS サーバに登録するホスト名を入力します。
- **DNS ドメイン名:**
プリンタの所属するドメイン名を入力します。
入力例: example.co.jp

● **DNS の動的更新:**
DNS サーバへの動的更新機能を使用するときは、[オン]に設定します。

※ DNS の動的更新機能を使用して、LPR で [DNS ホスト名] と [DNS ドメイン名] を設定することで、プリンタの IP アドレスを固定しなくても使用できるようになります。

ネットワークステータスプリントを印刷するには

自動で IP アドレスを取得したときや、設定した IP アドレスを確認したいときは、次の手順でネットワークステータスプリントを印刷します。

- 1 手差しトレイまたは給紙カセットに、A4サイズの用紙をセットする
- 2 [◀] を押す

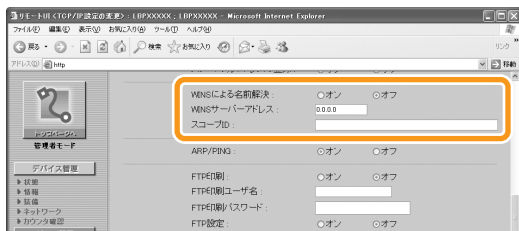
3 [▲]、[▼] で「ネットワークステータスプリント」を選択し、[OK] を押す

4 [▼] で「はい」を選択し、[OK] を押す

ネットワークステータスプリントが印刷されます。

● WINS を設定する

※ WINS (Windows Internet Name Service) は、NetBIOS 名 (SMB ネットワークでのコンピュータ名やプリンタ名) と、IP アドレスを対応させるサービスです。WINS を使用するには、WINS サーバが必要です。



WINS による名前解決：

WINS による名前解決を使用するときは、[オン] に設定します。

WINS サーバアドレス：

WINS サーバの IP アドレスを入力します。

スコープ ID：

プリンタ、コンピュータが使用できる範囲を決めるための識別子を入力します。
ネットワーク環境のコンピュータ側でスコープ ID を設定しているときのみ入力します。

● LPD 印刷を設定する



LPD 印刷：

LPD 印刷を使用するときは、[オン] に設定します。

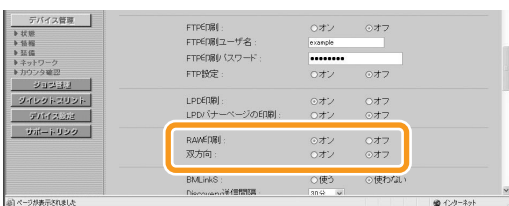
LPD バナーページの印刷：

バナーページを印刷するときは、[オン] に設定します。

※ [LPD バナーページの印刷] を [オン] に設定しても、バナーページを印刷しないように設定されているジョブのときはバナーページを印刷しません。

● RAW 印刷を設定する

※ 通常は、変更する必要はありません。



RAW 印刷：

RAW 印刷を使用するときは、[オン] に設定します。

双方向：

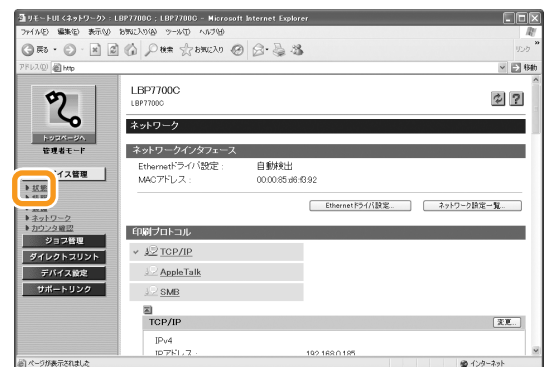
双方向通信を行うときは、[オン] に設定します。

9 設定が終了したら、[OK] をクリックする

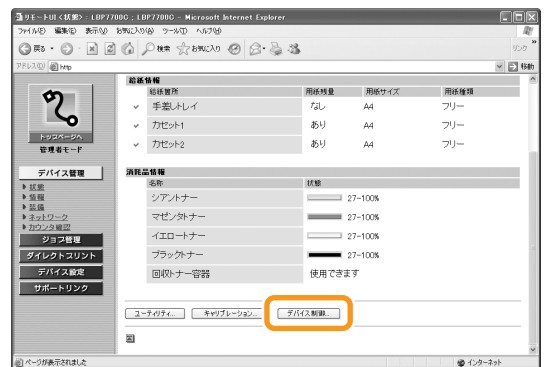


10 設定を有効にするために、ハードリセットを行う

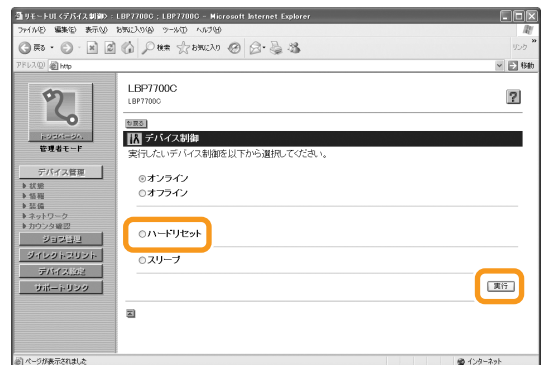
① [状態] をクリック



② [デバイス制御] をクリック



③ [ハードリセット] を選択し、[実行] をクリック



IPv6を設定する (IPv6を使用する場合のみ)

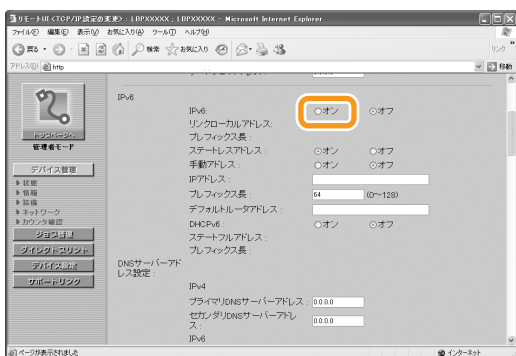
IPv6の設定は、IPv4の設定後、リモートUIを使用して行ってください。

※ IPv6アドレスの詳細については、「ユーザズガイド」を参照してください。

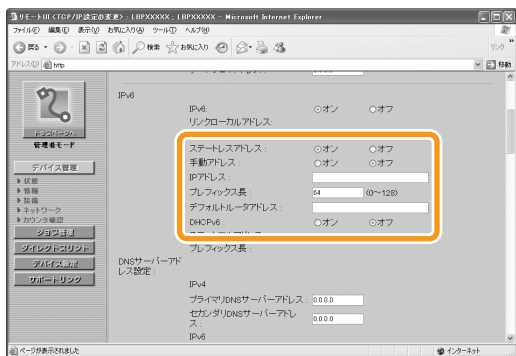
※ 「ユーザズガイド」は、プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められています。
(ユーザズガイドの表示方法 P.5-9)

1 P. 2-3の手順2~7の操作を行う

2 [IPv6] の [オン] を選択する



3 次の項目を設定する



ステートレスアドレス：

ステートレスアドレスを使用するときは、[オン] に設定します。

手動アドレス：

手動アドレスを使用するときは、[オン] に設定します。

IPアドレス：

手動アドレスを使用するときに入力します。

プレフィックス長：

IPアドレスのプレフィックス長を入力します。

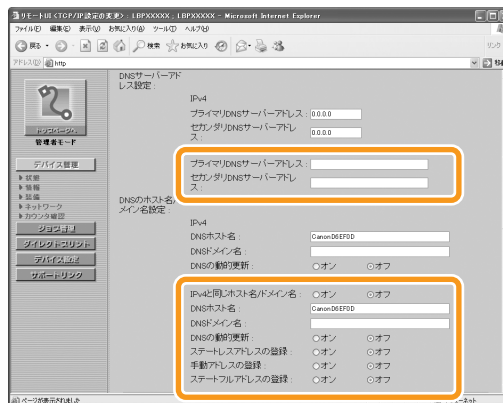
デフォルトルータアドレス：

手動アドレスを使用するときに、必要に応じて入力します。

DHCPv6：

ステートフルアドレスを使用するときは、[オン] に設定します。

4 DNSサーバーを使用するときは、次の項目を設定する



プライマリ DNS サーバーアドレス /
セカンダリ DNS サーバーアドレス：

DNS サーバの IP アドレスを入力します。

IPv4 と同じホスト名 / ドメイン名：

IPv4 と同じ名称を使用するときは、[オン] に設定します。

DNS ホスト名 / DNS ドメイン名：

IPv4 とは異なる名称を使用するときに入力します。
[DNS ドメイン名] の入力例：example.co.jp

DNS の動的更新：

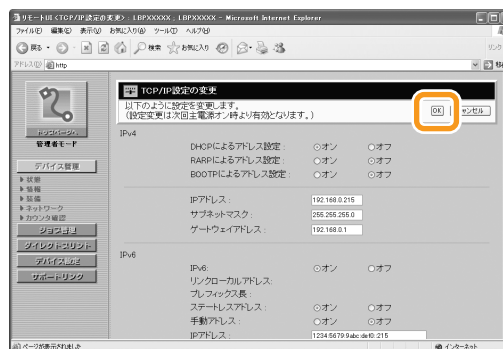
DNS の動的更新機能を使用するときは、[オン] に設定します。

※ DNS の動的更新機能を使用して、LPR で [DNS ホスト名] と [DNS ドメイン名] を設定することで、プリンタの IP アドレスを固定しなくても使用できるようになります。

ステートレスアドレスの登録 / 手動アドレスの登録 /
ステートフルアドレスの登録：

DNS サーバに登録するアドレスを [オン] に設定します。

5 設定が終了したら、[OK] をクリックする

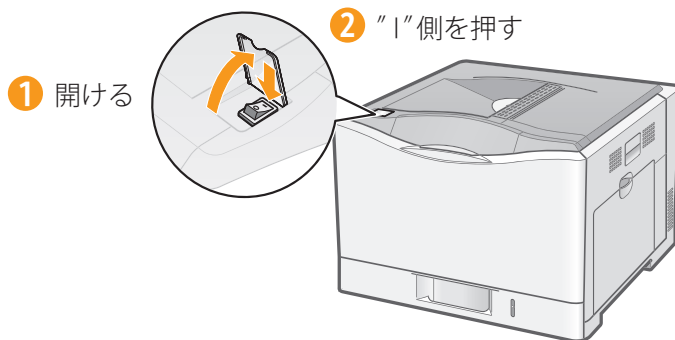


6 設定を有効にするために、P. 2-4の手順10の操作を行う

設定した内容を確認したいときは、「ネットワークステータスプリントを印刷するには」(P. 2-3)を参照してください。

プリンタドライバをインストールする (ネットワーク接続)

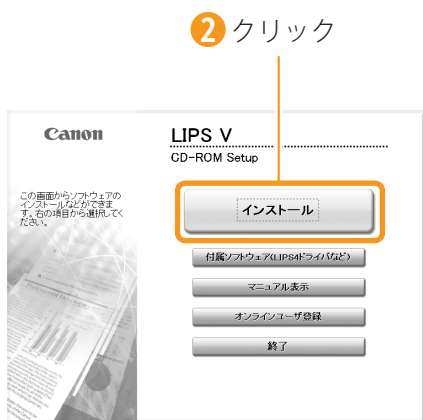
1. プリンタの電源を入れる



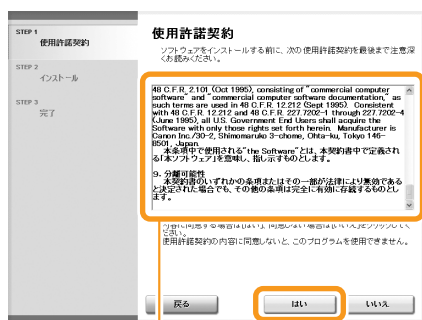
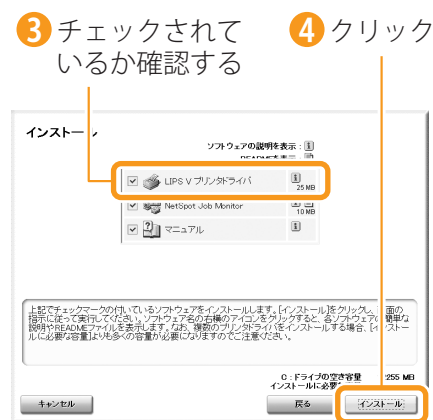
2. プリンタドライバをインストールする

※ 以降の手順で [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは、[許可] または [続行] をクリックします。

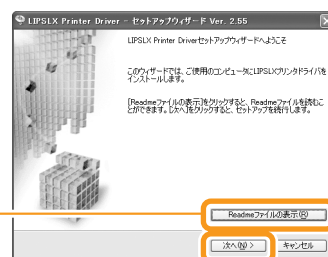
1 付属のCD-ROM「LIPS V User Software」をコンピュータにセットする



LIPS4 プリンタドライバをインストールする場合
[付属のソフトウェア (LIPS4 ドライバなど)] をクリックします。

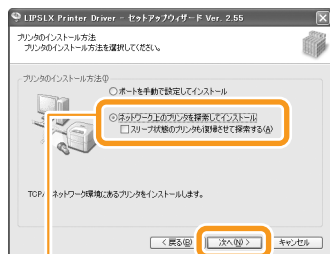


5 使用許諾契約の内容を確認する 6 クリック



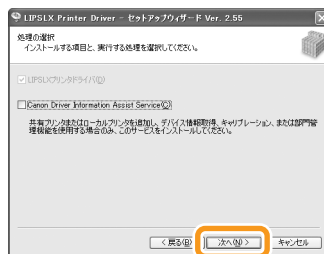
7 クリック 8 Readmeファイルの内容を確認してから閉じる 9 クリック

プリンタドライバをインストールする (ネットワーク接続)



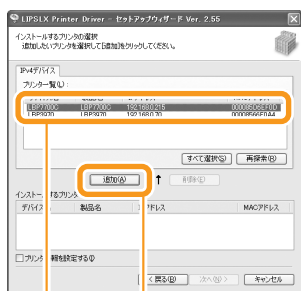
10 選択 11 クリック

ネットワーク上にあるスリープ状態のプリンタも探索する場合は、[スリープ状態のプリンタも復帰させて探索する]にチェックマークを付けます。



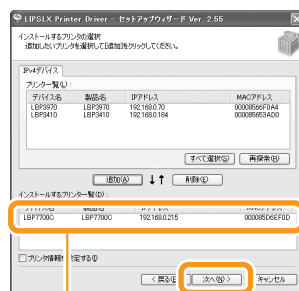
12 クリック

共有プリンタ環境で、デバイス情報取得、およびキャリブレーションを使用する場合は、プリントサーバでインストールを行うときに [Canon Driver Information Assist Service] にチェックマークを付けます。



13 選択 14 クリック

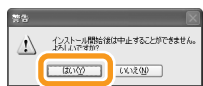
※お使いのOSによっては、IPv4デバイスとIPv6デバイスの表示を、タブで切替えることができます。



15 確認 16 クリック



17 クリック



18 クリック

お使いの環境によっては、インストールに時間がかかることがあります。



19 クリック

20 [終了] または [再起動] をクリックする

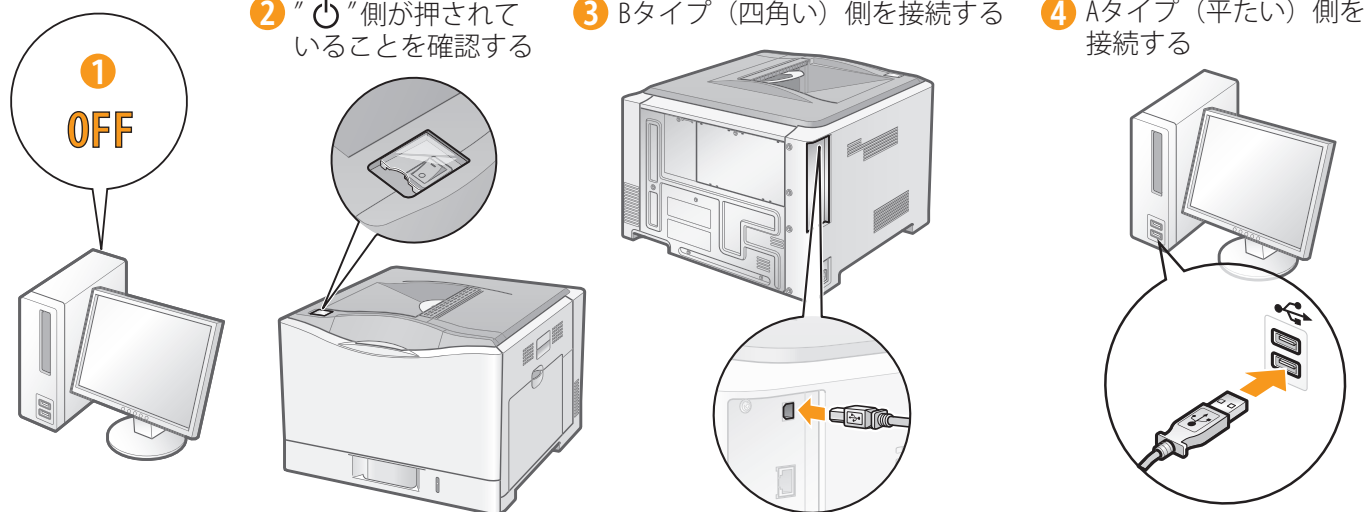
お使いのコンピュータによって [終了] または [再起動] のいずれかが表示されます。

インストール完了後は、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出すことができます。

次に、プリンタドライバの動作を確認します。

○ プリンタドライバをインストールする (USB環境)

1. プリンタとコンピュータの電源を切り、USBケーブルを接続する



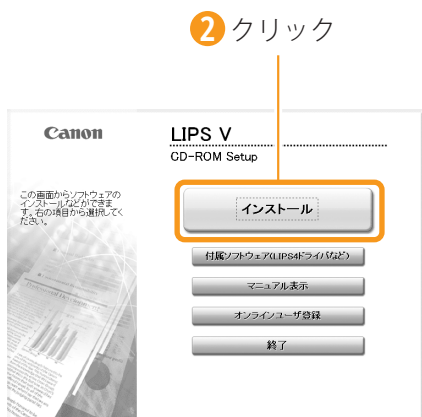
2. コンピュータの電源を入れて、管理者権限のユーザとしてログオンする

すでにログオンしている場合は、起動しているすべてのアプリケーションを終了させてください。

3. プリンタドライバをインストールする

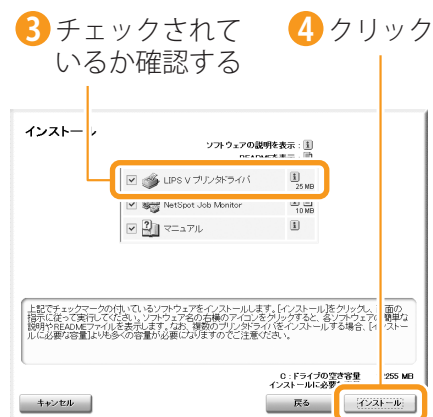
※ 以降の手順で [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは、[許可] または [続行] をクリックします。

1 付属のCD-ROM「LIPS V User Software」をコンピュータにセットする



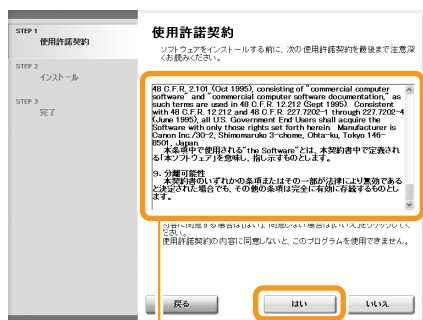
LIPS4 プリンタドライバをインストールする場合

[付属のソフトウェア (LIPS4 ドライバなど)] をクリックします。



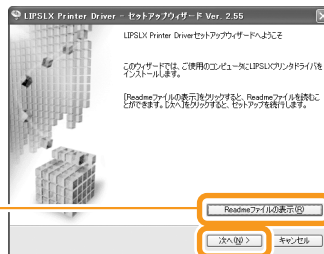
次のページへ

プリンタドライバをインストールする (USB環境)



5 使用許諾契約の内容を確認する

6 クリック



7 クリック

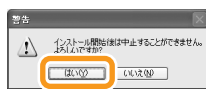
8 Readmeファイルの内容を確認してから閉じる

9 クリック



10 選択

11 クリック



12 クリック

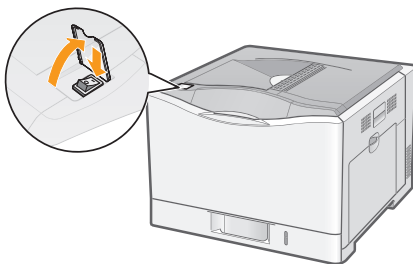
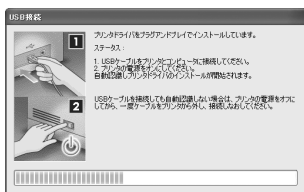
お使いの環境によっては、インストールに時間がかかることがあります。

13 この画面が表示されたら、プリンタの電源を入れる

14 開ける

15 "I"側を押す

16 クリック



17 [終了] または [再起動] をクリックする

お使いのコンピュータによって [終了] または [再起動] のいずれかが表示されます。

インストール完了後は、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出すことができます。

次に、プリンタドライバの動作を確認します。

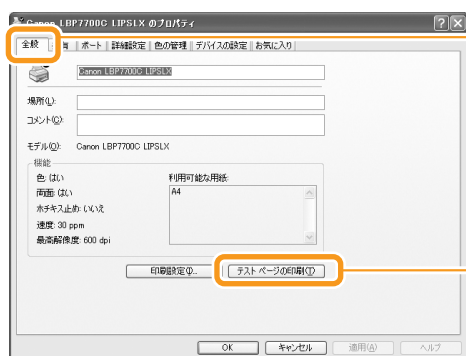
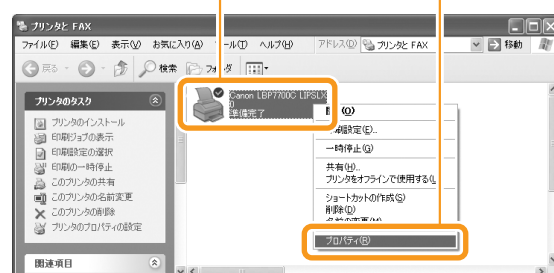
○ プリンタドライバの動作を確認する

1. 給紙カセットにA4サイズ用の紙がセットされているか確認する

2. Windowsのテストページを印刷する

① [スタート]メニューやコントロールパネルからプリンタフォルダ（[プリンタとFAX] / [プリンタ] / [デバイスとプリンター]フォルダ）を表示する

② 右クリック ③ 選択



④ 選択

⑤ クリック

テストページが印刷されます。

➡ テストページが印刷できないとき
次のことを確認してください。

- ・電源が入っているか
- ・各種ケーブルが正しく接続されているか
- ・設定後にプリンタのハードリセットをしたか

それでも印刷できないときは、P. 1-2からの手順をもう一度確認してください。

● オプション品を取り付けない方

プリンタのセットアップが終了しました。

ここまでの手順が終了すると、プリンタをお使いいただくことができます。プリンタの操作方法については、次のマニュアルをご覧ください。

➡ プリンタの基本的な使いかたを知りたい方は
付属のかんたん操作ガイドをご覧ください。



➡ もっと詳しい情報を知りたい方は
付属のCD-ROMに収められているユーザーズガイド（HTMLマニュアル）
をご覧ください。
（ユーザーズガイドの表示方法 ➡ P. 5-9）



● オプション品を取り付けた方

オプション品の
設定を行います。

➡ P. 4-2

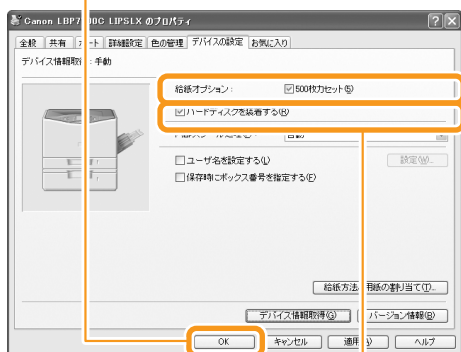
○ オプション品を設定する

1. プリンタドライバでオプション品を設定する

① [スタート] メニューやコントロールパネルからプリンタフォルダ（ [プリンタとFAX] / [プリンタ] / [デバイスとプリンター] フォルダ）を表示する



⑦ クリック



●ハードディスクを取り付けた方

チェックマークが付きます。

情報が取得できないとき
チェックマークを付けてください。


●ペーパーフィーダを取り付けた方

装着したペーパーフィーダが表示されます。

情報が取得できないとき
チェックマークを付けてください。

⑧ ペーパーフィーダに用紙をセットする

➡ P. 1-4の手順4以降と同様の手順でペーパーフィーダに用紙をセットします。用紙のセット方法の詳細については、付属のCD-ROMに収められているユーザーズガイド（HTMLマニュアル）を参照してください。（ユーザーズガイドの表示方法 ➡ P. 5-9）

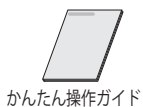


取扱説明書CD-ROM

プリンタのセットアップが終了しました

ここまでの手順が終了すると、プリンタをお使いいただくことができます。
プリンタの操作方法については、次のマニュアルをご覧ください。

➡ プリンタの基本的な使いかたを知りたい方は
付属のかんたん操作ガイドをご覧ください。



➡ もっと詳しい情報を知りたい方は
付属のCD-ROMに収められているユーザーズガイド（HTMLマニュアル）をご覧ください。
（ユーザーズガイドの表示方法 ➡ P. 5-9）



○ ペーパーフィーダを取り付ける

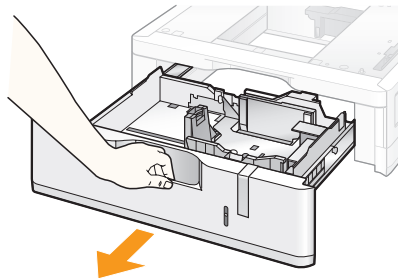
1. プリンタをすでに設置している方は、次の作業を行ってください。

- ① プリンタの電源を切る
- ② 電源コードやアース線、ケーブル類をプリンタから取り外す

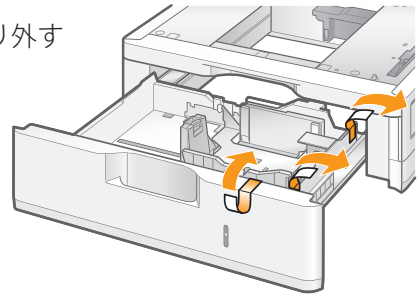
2. ペーパーフィーダを箱から取り出す

3. 梱包材を取り外す

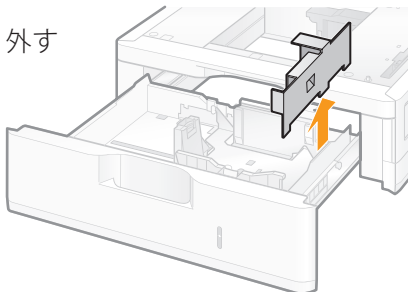
① 止まるまで引き出す



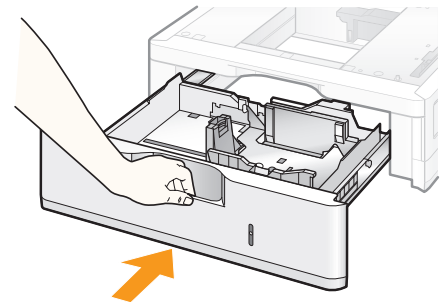
② 取り外す



③ 取り外す



④ カセットをセットする

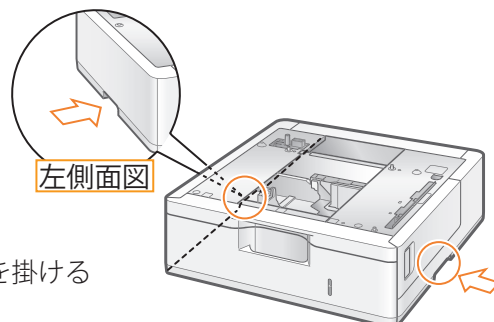


Check!

梱包材はすべて取り外しましたか？



4. ペーパーフィーダを設置場所に置く



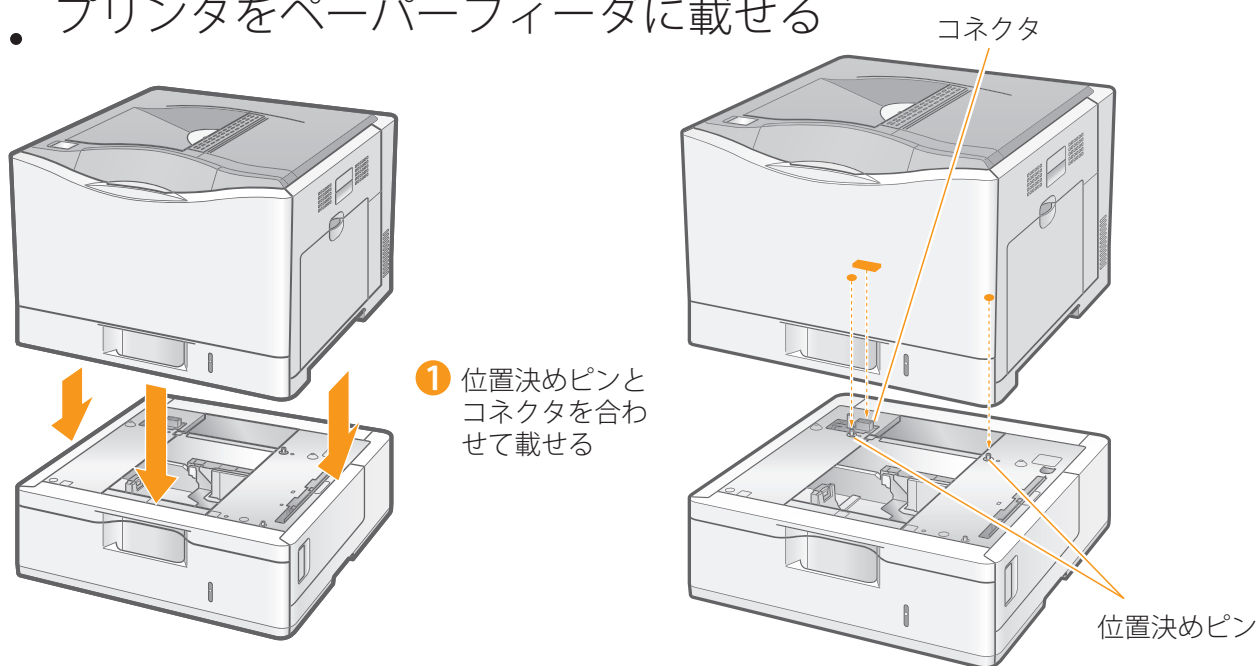
① 取っ手に手を掛ける

➡ 次のページへ

○ ペーパーフィーダを取り付ける

5. プリンタを運ぶ (P. 1-2の手順1、2を参照)

6. プリンタをペーパーフィーダに載せる



7. ペーパーフィーダを取り付けたあと、次の手順を行う

● プリンタとペーパーフィーダを同時に設置する方

➡ P. 1-3

手順 1. の「前カバー内の梱包材を取り外す」から、手順にしたがって、プリンタを設置してください。

● ペーパーフィーダをあとから設置した方
(プリンタをすでに使用している方)

次の手順を行い、ペーパーフィーダから印刷できるように設定します。

1. オプション品を取り付ける

➡ P. 1-5

2. 電源コードとアース線を接続する

➡ P. 1-5

3. オプションを設定する

➡ P. 4-2

ROMを取り付ける

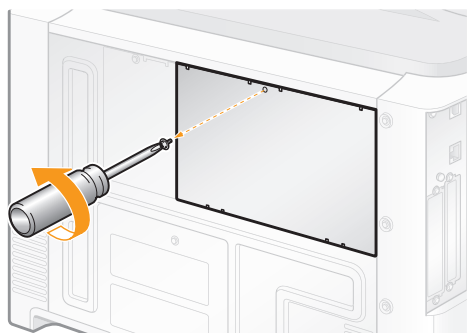
※ ROMの取り付けには、プラスドライバーが必要です。ネジに合ったサイズのものをご用意ください。
※ 静電気による破損を防止するため、ROMは、取り付け直前に保護袋から取り出してください。
※ コントロール ROM のマニュアルは、取扱説明書 CD-ROM に収められています。

1. プリンタをすでに設置している方は、次の作業を行ってください。

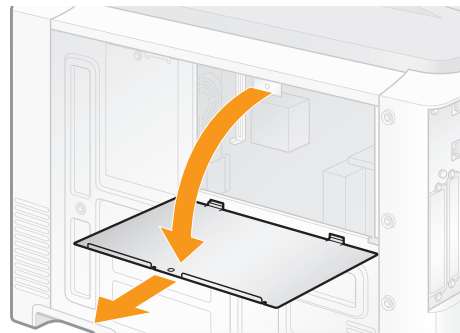
- 1 プリンタの電源を切る
- 2 電源コードやアース線、ケーブル類をプリンタから取り外す

2. スロットカバーを取り外す

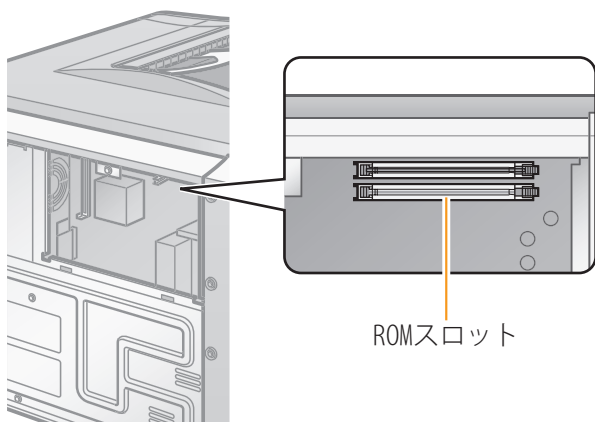
- 1 ネジを取り外す



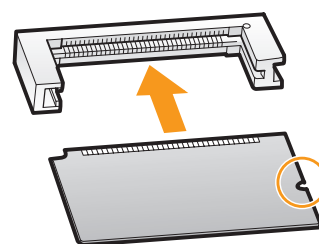
- 2 開ける
- 3 取り外す



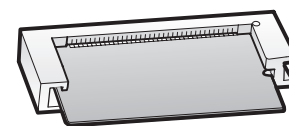
3. ROMを取り付ける



- 1 切り欠きを右側にして差し込む



- 2 奥まで押し込む



4. スロットカバーを取り付ける

取り外し方法と逆の手順で取り付けてください。

 P. 1-5

RAMを取り付ける

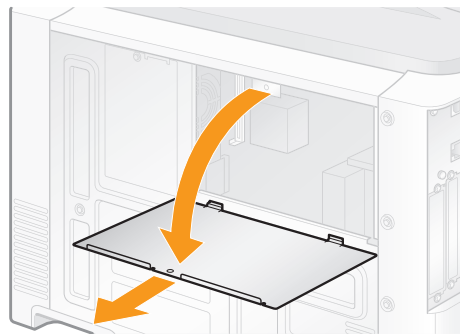
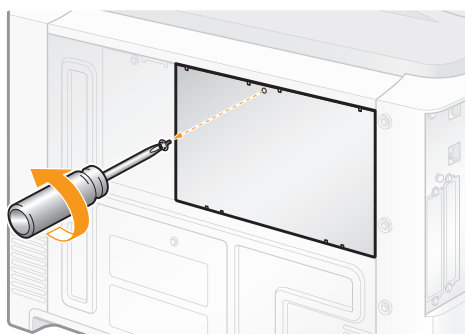
※ RAMの取り付けには、プラスドライバーが必要です。ネジに合ったサイズのものをご用意ください。
 ※ 静電気による破損を防止するため、RAMは、取り付け直前に保護袋から取り出してください。

1. プリンタをすでに設置している方は、次の作業を行ってください。

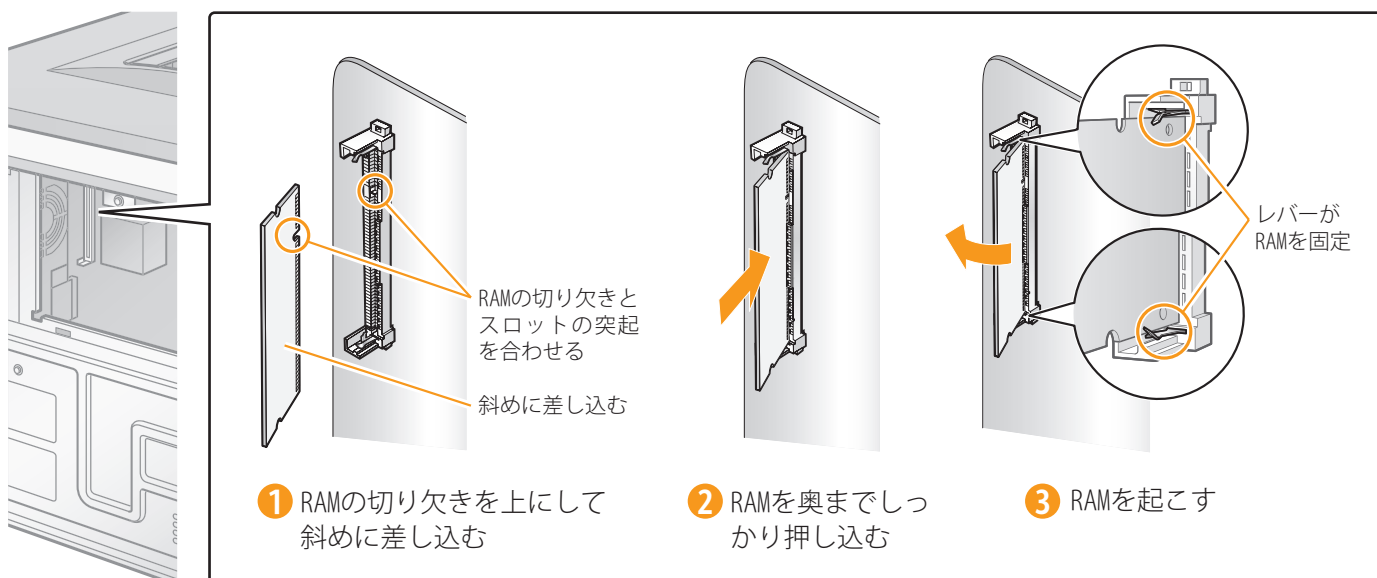
- ① プリンタの電源を切る
- ② 電源コードやアース線、ケーブル類をプリンタから取り外す

2. スロットカバーを取り外す

- ① ネジを取り外す
- ② 開ける
- ③ 取り外す



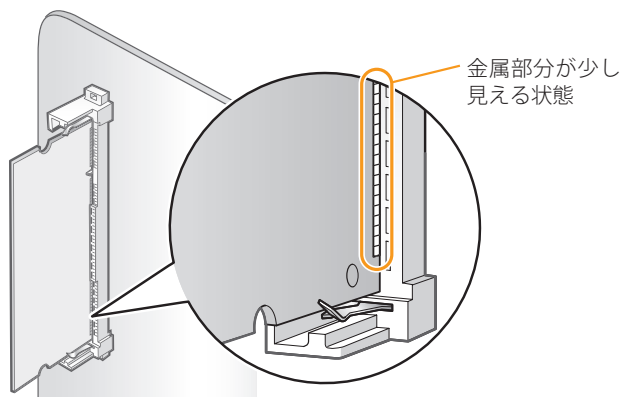
3. RAMを取り付ける



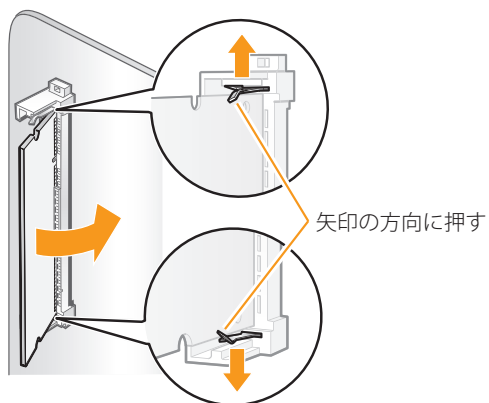
正しく取り付けられると

RAMのコネクタが図の位置までスロットに入ります。

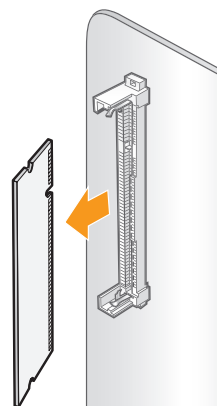
図の位置までRAMがスロットに入っていないときは、一度RAMを取り外してください。



RAMの取り外しかた



① レバーを押してRAMを傾ける



② RAMの両端を持って取り外す

4. スロットカバーを取り付ける

取り外し方法と逆の手順で取り付けてください。

5. RAMを取り付けたあと、次の手順を行う

●プリンタとRAMを同時に設置する方

➡ P. 1-5

プリンタの設置を続けます。

●RAMを後から取り付けた方 (プリンタをすでに使用している方)

次の手順を行い、RAMが正しく取り付けられているかを確認します。

1. 電源コードとアース線を接続する

➡ P. 1-5

2. プリンタの動作を確認する

➡ P. 1-6

ハードディスクを取り付ける

▶ プリンタの設定を変更しているとき

ハードディスクの取り付け後には「パネル設定初期化」を行います。プリンタの設定を変更している場合は、ハードディスクの取り付け作業を行う前に、ステータスプリントを印刷してプリンタの設定状況を確認・保存しておいてください。ステータスプリントの印刷方法は、P. 1-6を参照してください。

※ハードディスクの取り付けには、プラスドライバーが必要です。ネジに合ったサイズのものをご用意ください。

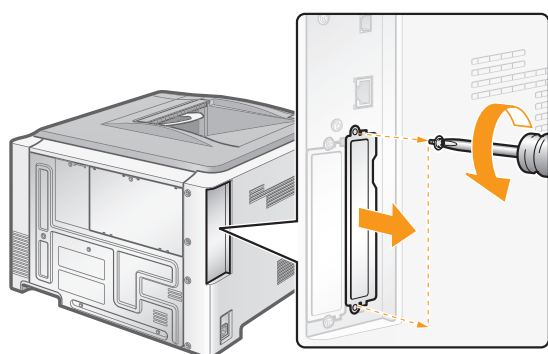
※静電気による破損を防止するため、ハードディスクは、取り付ける直前に保護袋から取り出してください。

1. プリンタをすでに設置している方は、次の作業を行ってください。

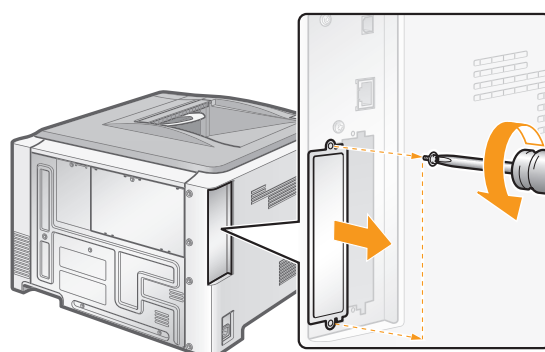
- 1 プリンタの電源を切る
- 2 電源コードやアース線、ケーブル類をプリンタから取り外す

2. ハードディスクを取り付ける

※拡張ボードスロット（左側のスロット）の保護板を取り外さないと、ハードディスクの取り付けはできません。拡張ボードスロットにオプションの拡張ボードが取り付けられているときは、拡張ボードを取り外す必要はありません。

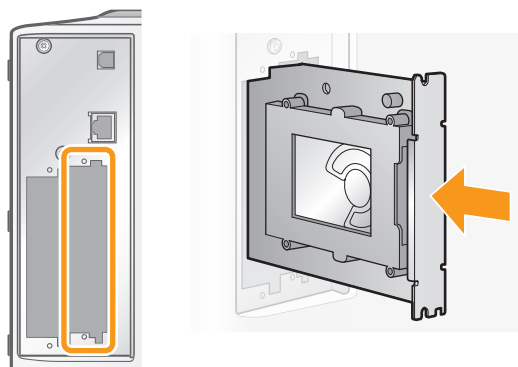


- 1 右スロットのネジを取り外す
- 2 右スロットの保護板を取り外す

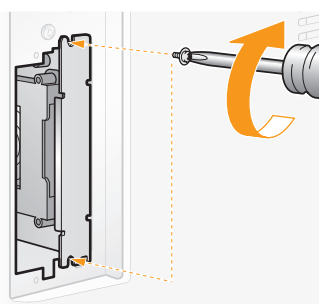


- 3 左スロットのネジを取り外す
- 4 左スロットの保護板を取り外す

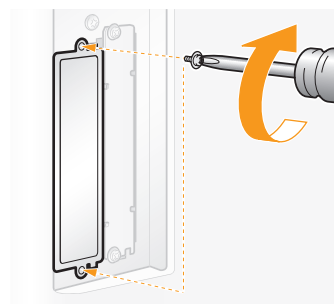
5 右のスロットに差し込む



6 ハードディスクをネジ（2箇所）で固定する



7 左スロットの保護板をネジ（2箇所）で固定する



ハードディスクの上下を持ち、ハードディスクスロット（右側のスロット）内部のガイドレールに合わせてまっすぐ確実に差し込みます。

3. 設定を初期化する

※「パネル設定初期化」を行うことによって、使用できる状態になります。
操作パネルのキーの使いかたについては、「本書で表記している操作パネルのキーイラストについて」(→P. 1-6)を参照してください。

① 電源コードとアース線をプリンタに接続する

② アース線と電源プラグを接続する

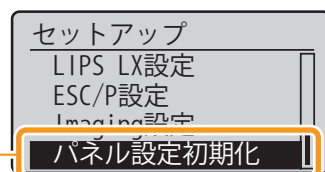
① アース線を専用のアース線端子に接続する

② 電源プラグを電源コンセントに差し込む

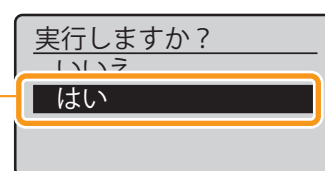
③ プリンタの電源を入れる

④ [▶] を押す

⑤ [▼] で選択し、[OK] を押す



⑥ [▼] で選択し、[OK] を押す



初期化の実行中は、「初期化中です。」が表示されます。終了すると、「初期化終了しました。」が表示されます。

4. P. 2-2 の手順9の操作を行う

プリンタの起動後、ディスプレイに「FORMATTING」と表示された場合は、ハードディスクのフォーマットを行っています。
フォーマットが終了するまで、しばらくお待ちください。

5. ハードディスクを取り付けたあと、次の手順を行う

●プリンタとハードディスクを同時に設置する方

▶ P. 1-5

手順にしたがって、プリンタを設置してください。

●ハードディスクをあとから設置した方
(プリンタをすでに使用している方)

次の手順を行い、ハードディスクを使用できるように設定します。

1. プリンタドライバでオプションを設定する

▶ P. 4-2

NB-J2を取り付ける

➡ NB-J2の詳細について
 対応しているネットワーク環境や各部の名称と機能については、NB-J2に付属のユーザーズガイドを参照してください。

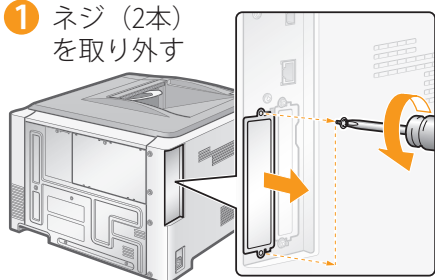
※ NB-J2の取り付けには、プラスドライバーが必要です。ネジに合ったサイズのものをご用意ください。
 ※ 静電気による破損を防止するため、NB-J2は、取り付ける直前に保護袋から取り出してください。

1. プリンタの状態を確認する

- 1 電源が入っていない
- 2 すべてのケーブルが取り付けられていない

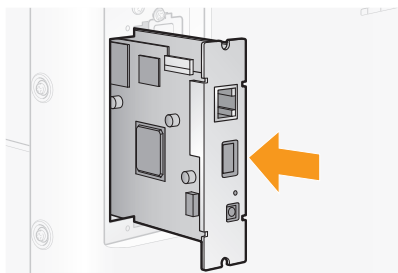
2. NB-J2を取り付ける

- 1 ネジ（2本）を取り外す



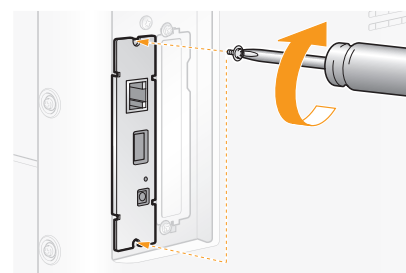
- 2 左スロットの保護板を取り外す

- 3 差し込む



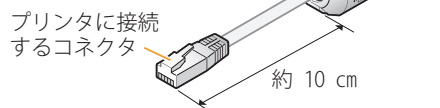
NB-J2の上下を持ち、拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせてまっすぐ確実に差し込みます。

- 4 ネジ（2本）で固定する

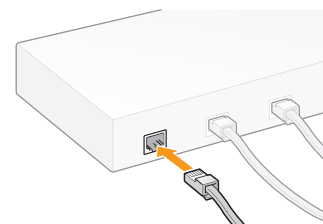
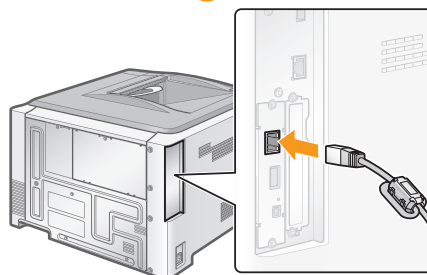


3. LANケーブルを接続する

- 1 フェライトコアに1回巻いて取り付ける



- 2 接続

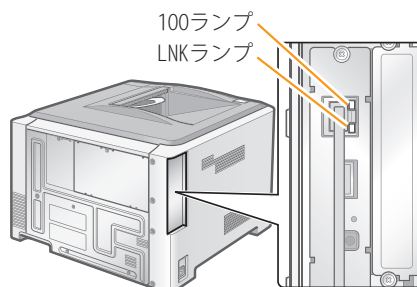


- 3 接続

- 4 ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れる

- 1 電源コードとアース線をプリンタに接続する
- 2 アース線を専用のアース線端子に接続する
- 3 電源プラグを電源コンセントに差し込む
- 4 必要に応じて、USBケーブルをプリンタに接続する
- 5 電源スイッチの「I」側を押して、プリンタの電源を入れる

- 5 ランプの点灯を確認する



10BASE-Tの場合
LNKランプが点灯していれば正常です。
100BASE-TXの場合
LNKランプと100ランプが点灯していれば正常です。

ランプが点灯しないときは
 プリンタの電源をオフにし、LANケーブルの接続やハブの動作、NB-J2 の取り付け状態を確認してください。
 確認したあと、電源をオンにしても正常に動作しない場合は、NB-J2に付属のユーザーズガイド「第6章 困ったときには」を参照してください。

➡ P. 1-5

NB-W2を取り付ける

➡ NB-W2の詳細について

対応しているネットワーク環境や各部の名称と機能については、NB-W2に付属のユーザーズガイドを参照してください。

※ NB-W2の取り付けには、プラスドライバーが必要です。ネジに合ったサイズのものをご用意ください。

※ 静電気による破損を防止するため、NB-W2は、取り付ける直前に保護袋から取り出してください。

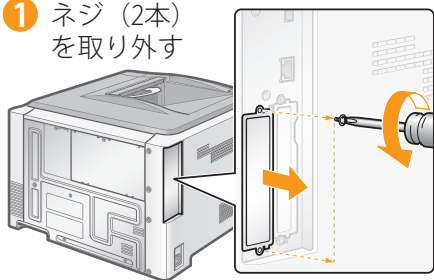
1. プリンタの状態を確認する

① 電源が入っていない

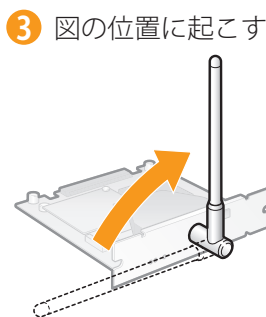
② すべてのケーブルが取り付けられていない

2. NB-W2を取り付ける

① ネジ (2本) を取り外す

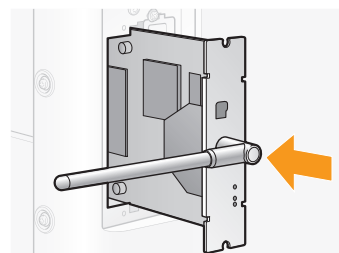


② 左スロットの保護板を取り外す



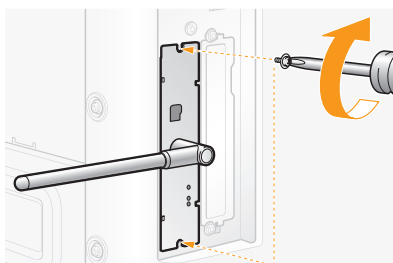
③ 図の位置に起こす

④ 差し込む



NB-W2の上下を持ち、拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせてまっすぐ確実に差し込みます。

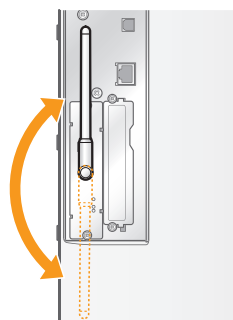
⑤ ネジ (2本) で固定する



ネジを固定したあと、アンテナを上に向けます。

通信しにくいときは

次の範囲でアンテナを動かしてください。



➡ P. 1-5

ユーザーズガイド (HTMLマニュアル) を表示する

• インストールしたユーザーズガイドを表示する

• デスクトップ上のアイコンから表示する



— ダブルクリック

• [スタート] メニューから表示する



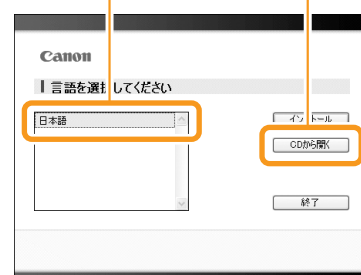
選択

• CD-ROMから表示する

① 付属の取扱説明書CD-ROMをコンピュータにセットする

② 選択

③ クリック



お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

- ・ 消耗品やオプション品のご購入について
 - ・ 故障時の修理について
- ※ 保守契約を締結されているお客様は、保守契約窓口にご連絡ください。

キヤノンホームページ

- ・ プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
- ・ トラブル発生時の解決方法
- ・ 商品のご紹介や各種イベント情報など
- ・ オンラインでの消耗品購入

<http://canon.jp/>

お客様相談センター

- ・ 技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
- ・ 消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90061

【受付時間】 <平日>9:00~20:00 <土日祝日>10:00~17:00
(1/1~3は休ませていただきます)

- ※ 上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
- ※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
- ※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

商標について

Canon、Canonロゴ、LBP、NetSpot、PageComposerは、キヤノン株式会社の商標です。
Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Ethernetは、米国Xerox Corporationの商標です。
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

